

■ ファンドの目的

日経225 (対象指数) に連動する投資成果を目指します。

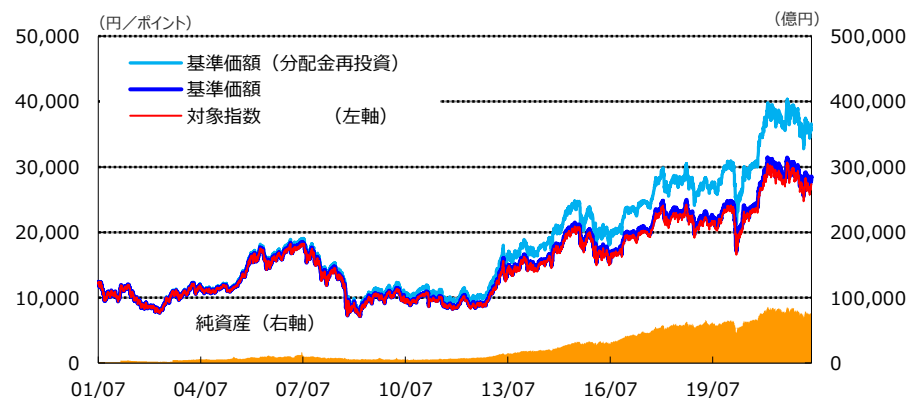
■ 日経225

日本経済新聞社が発表している株価指数で、東京証券取引所プライム市場上場銘柄のうち市場を代表する225銘柄を対象に算出されます。わが国の株式市場全体の動向を示す指標の1つです。

■ 運用実績

運用実績の推移

(日次)



騰落率	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
基準価額 (分配金再投資)	1.7%	3.7%	-0.9%	-3.9%	39.3%	198.0%

(設定来 = 2001年7月9日以降)

・基準価額の推移は対象指数との比較のため1口あたりに換算した基準価額を表示しています。・対象指数は配当を含みません。
・基準価額(分配金再投資)の推移および騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。
従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

■ 資産内容

業種別配分	純資産比
電気機器	24.6%
情報・通信業	12.0%
小売業	9.3%
化学	7.4%
医薬品	6.9%
その他の業種	37.0%
合計	97.1%

資産構成	純資産比
株式	97.1%
現金、その他資産	2.9%
(指数先物)	2.9%

ポートフォリオ特性値	
配当利回り(年率)	2.0%

・配当利回りは、組入銘柄の配当利回り(課税前、実績配当ベース)を組入比率で加重平均して算出しております。

組入上位10銘柄	業種	純資産比
9983 ファーストリテイリング	小売業	7.7%
8035 東京エレクトロン	電気機器	7.4%
9984 ソフトバンクグループ	情報・通信業	4.0%
9433 KDDI	情報・通信業	3.4%
6954 ファナック	電気機器	2.6%
6367 ダイキン工業	機械	2.6%
4063 信越化学工業	化学	2.3%
6857 アドバンテスト	電気機器	2.2%
4543 テルモ	精密機器	2.1%
6971 京セラ	電気機器	1.8%
合計		36.2%

・業種は東証33業種分類による。

当資料のご利用にあたっては、後記の「ご注意事項等」を必ずご覧ください。

■ ファンド情報

設定日:	2001年7月9日
上場日:	2001年7月13日
上場市場:	東京証券取引所
信託期間:	無期限
売買単位:	1口
決算日:	毎年7月8日
Bloomberg:	1321 JP <Equity>
(iNAV)	1321IV <Index>
ISIN:	JP3027650005
SEDOL:	6378079
PCF配信:	あり

■ 純資産総額

77,291.3 億円

■ 基準価額(10口当たり)

284,280 円

■ 分配金(10口当たり、課税前)

2021年7月	3,650 円
2020年7月	3,890 円
2019年7月	4,090 円
2018年7月	3,500 円
2017年7月	2,860 円
設定来累計	39,839 円

・分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
・分配金額は、信託財産から生ずる配当等収益から経費を控除後、全額分配することを原則とします。ただし、分配できない場合もあります。また、売買益が生じても、分配は行いません。

組入銘柄数: 225 銘柄

■ 投資リスク

当ファンドは、日経225に採用されているまたは採用が決定された銘柄の株式を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、市場取引価格または基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。投資信託説明書は、当社インターネットホームページでご覧いただけます。

■ 当ファンドに係る手数料・費用について

直接的にご負担いただく費用

〈取引所を通してお取引をされる場合に直接ご負担いただく費用〉

● 売買手数料 市場を通して売買される場合、販売会社が独自に定める金額がかかります。

〈設定・交換される場合に直接ご負担いただく費用〉

● 取得時手数料 ファンドの追加設定のお申込みの際には、販売会社が独自に定める額をご負担いただけます。

● 信託財産留保額 ありません。

● 交換時手数料 ファンドと現物株式を交換する際には、販売会社が独自に定める額をご負担いただけます。

* 上記の売買手数料、取得時手数料、交換時手数料は販売会社ごとに手数料率が異なりますので、その上限額を表示することができません。

信託財産で間接的にご負担いただく費用

● 運用管理費用（信託報酬） ファンドの純資産総額に、年0.242%（税抜年0.22%）以内（2022年3月30日現在年0.198%（税抜年0.18%））の信託報酬率を乗じて得た額①に、株式の貸付を行なった場合は、日々、その品賃料の44%（税抜40%）以内の額②を加算した額が、お客様の保有期間に応じてかかります。ただし、①により計算した額（税抜）に、②により計算した額（税抜）を加えた額は、ファンドの純資産総額に年0.22%の率を乗じて得た額から、ファンドの上場に係る費用および対象株価指数に係る商標使用料のうち投資者負担とした額を控除した額を超えないものとします。

● その他の費用・手数料

◆ 対象株価指数に係る商標使用料（2022年3月30日現在）

ファンドの純資産総額に対し、最大年0.0275%（税抜年0.025%）を乗じて得た額とします。

◆ ファンドの上場に係る費用（2022年3月30日現在）

・追加上場料：追加上場時の増加額（毎年末の純資産総額について、新規上場時および新規上場した年から前年までの

各年末の純資産総額のうち最大のものからの増加額）に対して、0.00825%（税抜0.0075%）。

・年間上場料：毎年末の純資産総額に対して、最大0.00825%（税抜0.0075%）。

◆ 組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等。

※これらは、ファンドから支払われます。（これらの費用等は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。）

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

■ 「日経平均株価（日経225）」の著作権等について ■

①「日経平均株価」は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」自体及び「日経平均株価」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有している。

②「日経」及び「日経平均株価」を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、全て株式会社日本経済新聞社に帰属している。

③「NEXT FUNDS 日経225連動型上場投信」は、委託会社等の責任のもとで運用されるものであり、株式会社日本経済新聞社は、その運用及び「NEXT FUNDS 日経225連動型上場投信」の取引に関して、一切の責任を負わない。

④株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延又は中断に関して、責任を負わない。

⑤株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」の構成銘柄、計算方法、その他「日経平均株価」の内容を変える権利及び公表を停止する権利を有している。

ご注意事項等

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。ご購入（追加設定）の際には、投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社【ファンドの運用の指図を行なう者】

<受託会社> 三菱UFJ信託銀行株式会社【ファンドの財産の保管および管理を行なう者】

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

☆サポートダイヤル☆ 0120-753104（フリーダイヤル）

<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

☆インターネットホームページ☆ <http://www.nomura-am.co.jp/>

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号

一般社団法人投資信託協会会員

一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員